



平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場会社名 株式会社メドレックス 上場取引所 東
コード番号 4586 URL <http://www.medrx.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松村真良
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 北垣栄一 (TEL) 03(3664)9630
四半期報告書提出予定日 平成25年8月6日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績 (平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	46	—	△239	—	△243	—	△245	—
24年12月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 △252百万円(—%) 24年12月期第2四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	△50.89	—
24年12月期第2四半期	—	—

(注) 1. 当社は、平成24年12月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成24年12月期第2四半期の記載及び同期間の比較は行っておりません。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第2四半期	2,971	2,449	82.4
24年12月期	786	275	35.0

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 2,449百万円 24年12月期 275百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想 (平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	277	315.8	△714	—	△729	—	△732	—	△150.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年12月期 2 Q	5,516,700株	24年12月期	2,911,300株
25年12月期 2 Q	— 株	24年12月期	— 株
25年12月期 2 Q	4,833,454株	24年12月期 2 Q	2,911,300株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、平成25年8月28日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、平成24年12月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、欧州の財政不安の長期化や新興国の経済成長鈍化等の景気下振れリスクが残る中、政府の経済対策や金融政策に対する期待感から個人消費が改善するなど景気回復の兆しが見られたものの、為替と株価の変動幅が大きく、先行き不透明感を拭いきれない状況で推移しました。

このような状況の中、当社グループではイオン液体を利用した独自の経皮製剤技術ILTS®(Ionic Liquid Transdermal System)を用いて、低分子から高分子に至る様々な有効成分の経皮吸収性を飛躍的に向上させることにより、新しい付加価値を持った医薬品を開発することを事業の中核に据え、当社グループの最重要パイプラインである消炎鎮痛貼付剤 ETOREAT（エトドラクテープ剤）の製品化に向けた開発を推し進めるとともに、後続パイプラインの研究開発及び提携候補先との契約交渉を行うなど、事業の拡大を図ってきました。また、当社の上市製品である褥瘡・皮膚潰瘍治療剤「ヨードコート軟膏」等の製品を提携先の製薬会社を通じて販売してきました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の製品売上高と研究開発等収入を合わせた売上高は46百万円、研究開発費用とその他経費を合わせた販売費及び一般管理費は282百万円を計上しました。営業損失は239百万円、経常損失は243百万円、四半期純損失は245百万円となりました。

なお、当社は単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の分析

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度に比べて2,184百万円増加し、2,971百万円となりました。有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株発行、有償第三者割当（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による新株発行等により、現金及び預金が1,762百万円、投資有価証券が393百万円増加しております。

流動資産は2,306百万円となりました。主な内容は、現金及び預金2,227百万円等であります。固定資産は665百万円で、主な内容は投資有価証券393百万円、建物及び構築物183百万円であります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて10百万円増加し、522百万円となりました。これは持分法適用による負債が16百万円増加したこと等によるものであります。

流動負債は445百万円となりました。主な内容は一年内返済予定の借入金399百万円等であります。固定負債は77百万円となりました。主な内容は持分法適用に伴う負債67百万円等であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2,174百万円増加し、2,449百万円となりました。有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株発行、有償第三者割当（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による新株発行により、資本金と資本剰余金がそれぞれ1,173

百万円増加したこと等によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の35.0%から82.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,762百万円増加し、1,927百万円となりました。これは、営業活動により使用したキャッシュ・フローが266百万円、投資活動により使用したキャッシュ・フローが403百万円となりましたが、有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株発行、有償第三者割当（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による新株発行等により、財務活動により得られたキャッシュ・フローが2,421百万円となったこと等によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の連結業績予想につきましては、平成25年2月13日に公表した決算短信の数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、当四半期連結会計期間においても営業赤字が継続しているため、継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しておりますが、平成25年2月13日に東京証券取引所マザーズ市場への上場に伴う資金調達により、今後の研究開発活動を展開するための資金は確保できており、継続企業の前提に関する重要な不確実性はないと認識しております。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	465,379	2,227,989
売掛金	6,033	26,711
原材料及び貯蔵品	15,225	23,828
未収入金	42,949	40,939
その他	5,141	14,120
貸倒引当金	△27,569	△27,569
流動資産合計	507,160	2,306,019
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	187,964	183,699
機械装置及び運搬具（純額）	22,074	17,556
工具、器具及び備品（純額）	4,801	5,092
有形固定資産合計	214,841	206,348
無形固定資産		
ソフトウェア	—	1,380
無形固定資産合計	—	1,380
投資その他の資産		
投資有価証券	—	393,732
長期前払費用	21,043	20,867
差入保証金	38,426	38,426
その他	5,249	4,801
投資その他の資産合計	64,719	457,827
固定資産合計	279,560	665,556
資産合計	786,720	2,971,575
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,869	—
1年内返済予定の長期借入金	404,843	399,845
未払金	27,379	27,174
未払法人税等	7,351	8,834
その他	5,951	9,193
流動負債合計	450,395	445,047
固定負債		
繰延税金負債	1,801	1,776
資産除去債務	7,834	7,915
持分法適用に伴う負債	51,416	67,517
固定負債合計	61,052	77,210
負債合計	511,447	522,257

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,134,555	3,347,867
資本剰余金	1,703,755	2,917,067
利益剰余金	△3,560,719	△3,806,674
株主資本合計	277,590	2,458,259
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△6,029
為替換算調整勘定	△2,317	△2,911
その他の包括利益累計額合計	△2,317	△8,941
純資産合計	275,272	2,449,318
負債純資産合計	786,720	2,971,575

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	
製品売上高	12,463
研究開発等収入	34,192
売上高合計	46,655
売上原価	
製品売上原価	3,431
売上原価合計	3,431
売上総利益	43,224
販売費及び一般管理費	282,708
営業損失(△)	△239,483
営業外収益	
受取利息	181
受取賃貸料	1,142
為替差益	13,573
受取研究開発負担金	15,898
その他	3,453
営業外収益合計	34,249
営業外費用	
支払利息	3,880
持分法による投資損失	16,101
株式交付費	11,942
株式公開費用	6,278
その他	286
営業外費用合計	38,488
経常損失(△)	△243,723
税金等調整前四半期純損失(△)	△243,723
法人税、住民税及び事業税	2,256
法人税等調整額	△25
法人税等合計	2,231
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△245,954
四半期純損失(△)	△245,954

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△245,954
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△6,029
為替換算調整勘定	△593
その他の包括利益合計	△6,623
四半期包括利益	△252,578
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△252,578

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△243,723
減価償却費	10,260
受取利息及び受取配当金	△181
支払利息	3,880
為替差損益 (△は益)	△11,493
持分法による投資損益 (△は益)	16,101
売上債権の増減額 (△は増加)	△20,678
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△8,602
未収入金の増減額 (△は増加)	2,010
長期前払費用の増減額 (△は増加)	176
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,869
未払金の増減額 (△は減少)	△204
その他	△2,271
小計	△259,596
利息及び配当金の受取額	181
利息の支払額	△3,880
法人税等の支払額	△3,472
営業活動によるキャッシュ・フロー	△266,766
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,636
無形固定資産の取得による支出	△1,404
投資有価証券の取得による支出	△400,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△403,040
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△4,998
株式の発行による収入	2,347,564
新株予約権の行使による株式の発行による収入	79,060
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,421,626
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,791
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,762,610
現金及び現金同等物の期首残高	165,379
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,927,989

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは医薬品製剤開発及びこれらの付帯業務の単一事業であるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成25年2月12日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式発行2,202,200株（発行価格1,000円、引受価額920円、資本組入額460円）により、資本金及び資本準備金がそれぞれ1,013,012千円増加しております。

平成25年3月12日を払込期日とする有償第三者割当（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による新株式発行349,500株（割当先 野村證券株式会社、発行価格920円、資本組入額460円）により、資本金及び資本準備金がそれぞれ160,770千円増加しております。